

平成 27 年 4 月 30 日

各 位

東京都港区虎ノ門四丁目 1 番 28 号
虎ノ門タワーズオフィス
フィンテック グローバル株式会社
代表取締役社長 玉 井 信 光
(コード番号：8789 東証マザーズ)
問合せ先：取締役 経営管理部/事業統括部管掌
上席執行役員 鷺本 晴吾
電 話 番 号： (03) 5733-2121

**株式会社原弘産の新株式及び新株予約権の引受並びに
同社及び株式会社フージャースホールディングスとの業務提携契約に関するお知らせ**

当社は、株式会社原弘産（山口県下関市、以下「原弘産」といいます。）が行う第三者割当による新株式及び新株予約権（以下、「新株式等」といいます。）を引き受ける予定のフィンテック投資事業有限責任組合第 19 号（当社は有限責任組合員、出資比率 99.9%であります。以下、「LPS19 号」といいます。）に、出資することを決定いたしました。また当社は、LPS19 号とともに原弘産の第三者割当による新株式及び新株予約権を引き受ける予定の株式会社フージャースホールディングス（東京都千代田区、以下「フージャース」といいます。）、原弘産の三社間で、業務提携契約を締結することを決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、本新株式等の引受は、平成 27 年 5 月 30 日開催予定の原弘産の定時株主総会において承認されることが条件となっております。

記

1. 第三者割当による新株式等の引受及び業務提携の理由

当社グループは、企業を支援するブティック型投資銀行として、企業投資と投資銀行業務を中心に事業を展開し、複合的に企業の成長をサポートしております。

当社グループは、今回新株式等を引き受けるとともに業務提携する原弘産とは、これまでも不動産をはじめとする様々な情報交換をしてきました。このような中、当社グループは、原弘産の経営資源や財政状態から判断して、原弘産が一定の事業資金を出資により確保することより、新たな注力事業であるリフォーム事業や戸建企画住宅の販売事業で収益計上が見込まれ、原弘産の企業価値向上が加速されるという成果が得られると考えました。またフージャースにおいては、西日本へ事業の対象エリアを拡大することを計画しており、投資収益のみならず、原弘産との情報交換や協働は有益であると考えました。

当社は、LPS19 号を通じた新株式等の引受により、フージャースとともに原弘産の事業資金を供給し、また不動産及びそのファイナンスに係る助言を行うことで、原弘産を持続的な成長軌道に乗せ企業価値向上に貢献して参ります。

2. 第三者割当の引受の概要

(1) 第三者割当による普通株式の引受 (LPS19 号引受分)

- ・引受株式数 普通株式 1,388,900 株
- ・払込金額 50,000,400 円 (1 株につき 36 円)
- ・払込期日 平成 27 年 6 月 1 日

(2) 第三者割当による新株予約権の引受 (LPS19 号引受分)

- ・引受総数 12,500 個 (新株予約権 1 個当たり 100 株)
- ・発行価額の総額 1,000,000 円 (新株予約権 1 個当たり 80 円)
- ・新株予約権の割当日 平成 27 年 6 月 1 日
- ・払込期日 平成 27 年 6 月 1 日
- ・行使価額 1 個当たり 4,000 円
- ・権利行使による払込予定総額 50,000,000 円
- ・行使期間 平成 27 年 6 月 2 日から平成 28 年 5 月 31 日まで

※上記(1)(2)の当社引受と同条件で、フージャースも第三者割当による新株式及び新株予約権を引き受ける予定であります。

(3) 第三者割当後の LPS19 号の持株比率

新株式等が LPS19 号及びフージャースに割り当てされ、それぞれに割り当てされた新株予約権が直ちに全て行使された場合の LPS19 号の原弘産に対する持株比率は 3.46% となります。

(4) ロックアップについて

LPS19 号及びフージャースは、割り当てされた株式及び新株予約権の行使によって交付された株式の全部について、原弘産の書面による承諾がない限り、割当日から 90 日間は継続して保有する確約をしております。

3. 業務提携の概要

原弘産がマンション事業用地や戸建分譲用地に関する情報等を入手した場合、フージャース及び当社に速やかに情報を提供することとしております。また、これらの情報に基づく情報により、フージャース又は当社がマンション又は戸建分譲を開発・販売する場合、フージャース及び当社は、原弘産と協力してこれを行うこととしております。

原則として 5 棟未満の戸建分譲事業については原弘産が取組み、その場合にフージャース及び当社は、原弘産に対してそれぞれ、不動産・資金調達に係る助言及び支援業務を行うこととしております。

なお、業務提携した 3 社は、隔週又は必要に応じて提携会議を開催し、情報共有をすることとしております。

なお、フージャース又は LPS19 号が、「2. 第三者割当の引受の概要」に記載した株式及び新株予約権を保有しなくなったときには、フージャース又は当社と原弘産との間で、本業務提携は解除されることになっております。

4. 新株式等引受、業務提携の相手先の概要

(1) 新株式等引受及び業務提携の相手先の概要

a. 概要	名称	株式会社原弘産		
	本店の所在地	山口県下関市幡生宮の下町 26 番 1 号		
	代表者の役職及び氏名	代表取締役社長 原 孝		
	設立年月	昭和 61 年 3 月		
	決算期	2 月末日		
	資本金（発行済株式数）	9,055,175 千円（70,914,598 株）		
	事業の内容	不動産事業		
b. 当社との間の関係	出資関係	当社が保有する相手先の株式の数	該当事項はありません。	
		相手先が保有する当社株式の数	該当事項はありません。	
	人事関係	該当事項はありません。		
	資金関係	該当事項はありません。		
	技術又は取引等関係	該当事項はありません。		
c. 最近三年間の経営成績及び財務状態（連結）（千円）		平成 25 年 2 月期	平成 26 年 2 月期	平成 27 年 2 月期
	純資産	△175,746	623,736	1,488,088
	総資産	17,320,129	9,023,055	5,071,435
	売上高	1,638,498	1,372,427	4,530,183
	営業利益	△507,601	△449,083	△397,987
	経常利益	△224,682	△798,705	△538,233
	当期純利益	△328,979	△293,607	△577,503

(2) 業務提携の相手先の概要

a. 概要	名称	株式会社フージャースホールディングス		
	本店の所在地	東京都千代田区丸の内 2-2-3		
	代表者の役職及び氏名	代表取締役社長 廣岡 哲也		
	設立年月日	平成 25 年 4 月 1 日		
	決算期	3 月 31 日		
	資本金（発行済株式数）	2,400,240 千円（31,555,600 株）		
	事業の内容	マンション及び戸建住宅の分譲・販売等		
b. 当社との間の関係	出資関係	当社が保有する相手先の株式の数	該当事項はありません。	
		相手先が保有する当社株式の数	該当事項はありません。	
	人事関係	該当事項はありません。		
	資金関係	該当事項はありません。		
	技術又は取引等関係	該当事項はありません。		
c. 最近三年間の経営成績及び財務状態（連結）（千円）		平成 24 年 3 月期	平成 25 年 3 月期	平成 26 年 3 月期
	純資産	10,607,121	16,054,748	19,532,630
	総資産	28,565,057	35,169,382	48,525,055
	売上高	21,045,182	32,955,007	36,943,133
	営業利益	5,183,399	6,282,885	6,790,019
	経常利益	4,701,634	6,015,320	6,421,322
	当期純利益	5,362,136	5,573,848	3,856,549

※平成 25 年 4 月 1 日に株式会社フージャースホールディングスを設立し、持株会社制へ移行しております。移行前の平成 24 年 3 月期および平成 25 年 3 月期の経営成績および財務状態につきましては、株式会社フージャースコーポレーション（連結）の数字を記載しております。

5. 日程

平成 27 年 4 月 30 日	業務提携契約締結
平成 27 年 4 月 30 日	業務提携開始日
平成 27 年 5 月 30 日	原弘産の株主総会決議
平成 27 年 6 月 1 日	新株式及び新株予約権の払込期日

6. 今後の見通し

原弘産の第三者割当による新株式及び新株予約権の引受並びに 3 社間の業務提携による当期の連結業績に与える影響は軽微であると見込んでおりますが、これらの取組みにより原弘産の企業価値が向上することで、LPS19 号の出資持分の価値が向上することを企図しており、具体的な進捗に応じて業績に重大な影響を与えることが判明した場合には、速やかに公表いたします。

以 上